西合志図書館天文台 ペルセウス座流星群特別観望会

【日程】8月12日 【時間】19時30~21時30 【場所】西合志図書館天文台

望遠鏡で夜空を眺めてみませんか?

毎週土曜日に開放している、西合志図書館天文台。 1年のうち、特別な夜は特別観望会を開催しています。

8月12日(土)は夏の風物詩ペルセウス座流星群の特別観望会。 毎年、夏休みのお盆の時期にわれわれの目を楽しませてくれます。明るく派手な流星が多いことで知られるこの流星群は、ストレートに感動を味わえる貴重な天文ショーの1つとなっています。3大流星群のうち、明るい流星が多く見られる流星群であり、今年は明るい月がずっと出ているため見える流星の数は例年よりや少ないそうですが、月明かりに負けない明るい流星を期待しましょう。夏の夜空に天文台から眺めてみませんか?

- 無料でどなたでも観望できます。
- ・事前の申込は不要です。
- 雨または曇りの場合は中止することがあります。

ペルセウス座流星群って?

ペルセウス座流星群は少なくとも2000年近く観測されている歴史ある流星群です。記録も西暦36年から確認でき、さまざまな地域で記録が残っています。日本でも文久元(1862)年に「タバコを一服ふかしているうちに沢山見た」との記録があるそうです。

しぶんぎ座流星群、ふたご座流星群と並んで年間3大流星群の1つとされています。活動期には1時間 当たり30個から60個の流星が出現し、多いときには4800個に達したこともあるそうです。

